

# クイックナビ™-ノロ2 操作ガイド

ご使用の際は、添付文書をよくお読みください。

クイックナビ™  
ノロ2

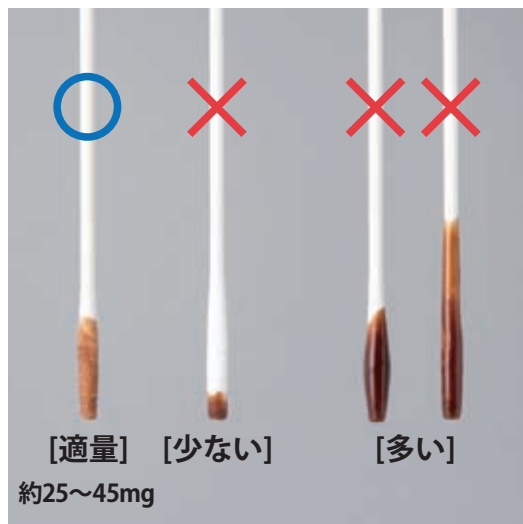
## 検体

### ○ 排泄便

付属の綿棒(糞使用)を用いて糞便を採取します。



下図の [適量] 相当を採取ください。(綿球を軽く覆う程度)  
水様便の場合は綿球に充分しみこませてください。

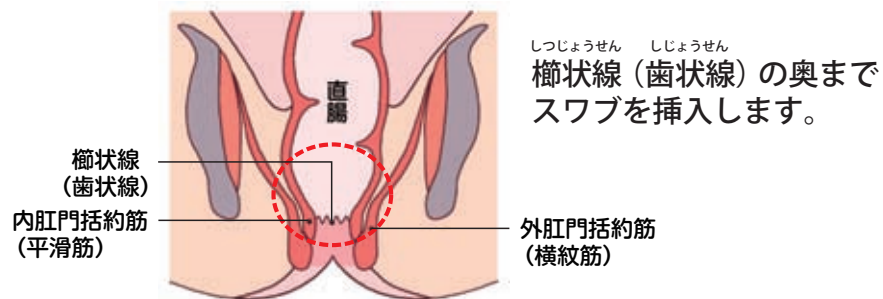


便が均一になるように混ぜた後、[適量] を採取してください。  
食物残渣などは取り除いてください。

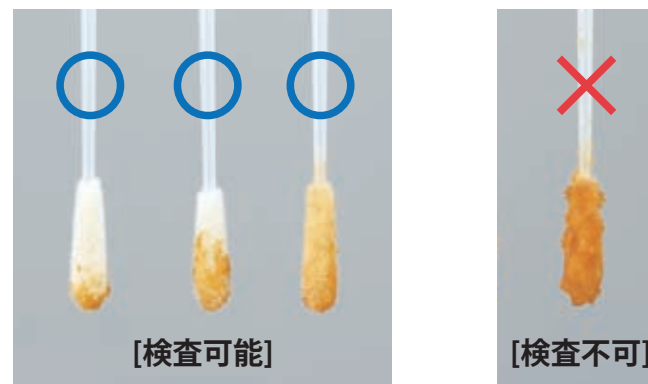
### ○ 直腸便

付属の綿棒(糞使用)は使用できません。

別売品のExスワブ003(直腸使用)を用いて糞便を採取します。スワブを軽く回しながら、患者肛門に綿球が隠れる程度に挿入し、糞便を採取します。



直腸に残っている便量によって、採取量が異なりますので下図を参考に採取してください。

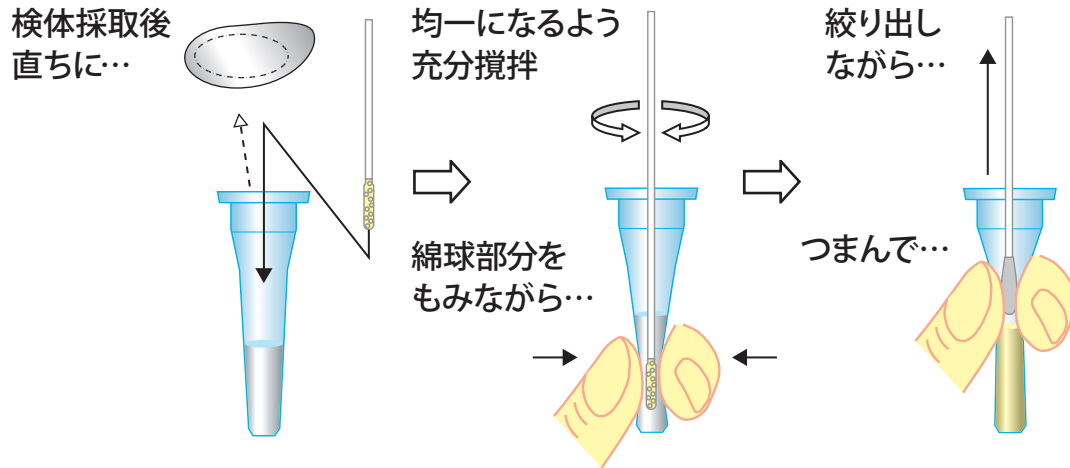


- ・便の色(茶・黄・無色透明等)の違いによる検査への影響はありません。
- ・検体は「検査可能」にあるような適正量を採取してください(多くとも綿球全体の毛先が見える程度)。採取量が多い場合は、偽陽性になる可能性がありますのでご注意ください。
- ・綿球の形が一部もしくは全て変わるほど検体量が過剰の状態(例示:「検査不可」)では検査できません。

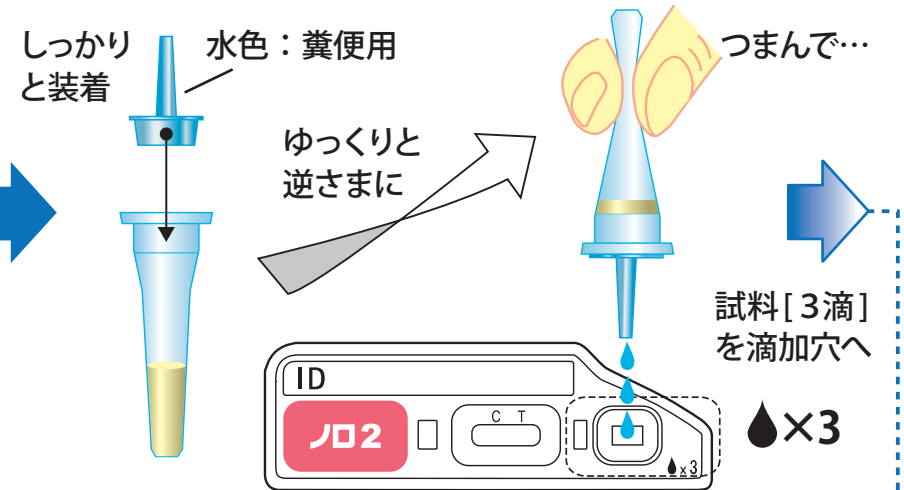
## 操作方法・判定例

ご使用の際は、添付文書をよくお読みください。

### 試料の調製

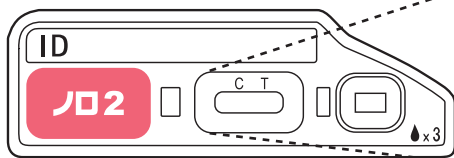


### 試料ろ過フィルター装着 / 試料の滴加



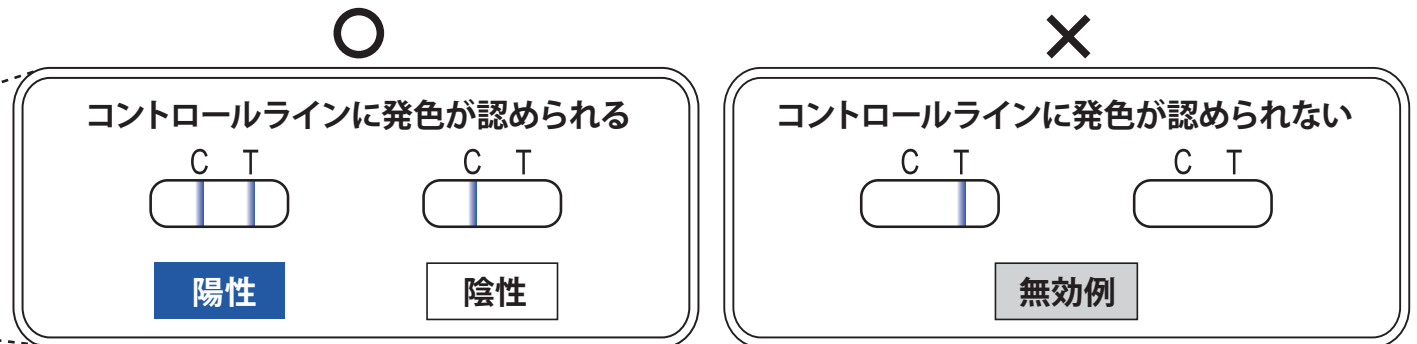
### 反応時間：～15分間

15～30℃  
で静置  
そのままです…



目視で…

### 検査結果の判定：判定例



#### 【取扱い上（危険防止）の注意】

糞便検体、試料、試料滴加後のテストデバイスの滴加穴及び試料の接触した容器等は感染性があるものとして扱い、検体採取、キットの操作、試料及び試料の接触した容器等の廃棄等において、保護具（眼鏡、手袋、マスク等）を着用の上、充分注意をして操作してください。

上記は判定例を模式的に表したものであり、実際の見え方とは異なります。糞便検体中の抗原量又は検体由来成分によっては発色の色調や濃淡が変化する可能性があります。青色を含む発色が認められれば検査結果は有効としてください。